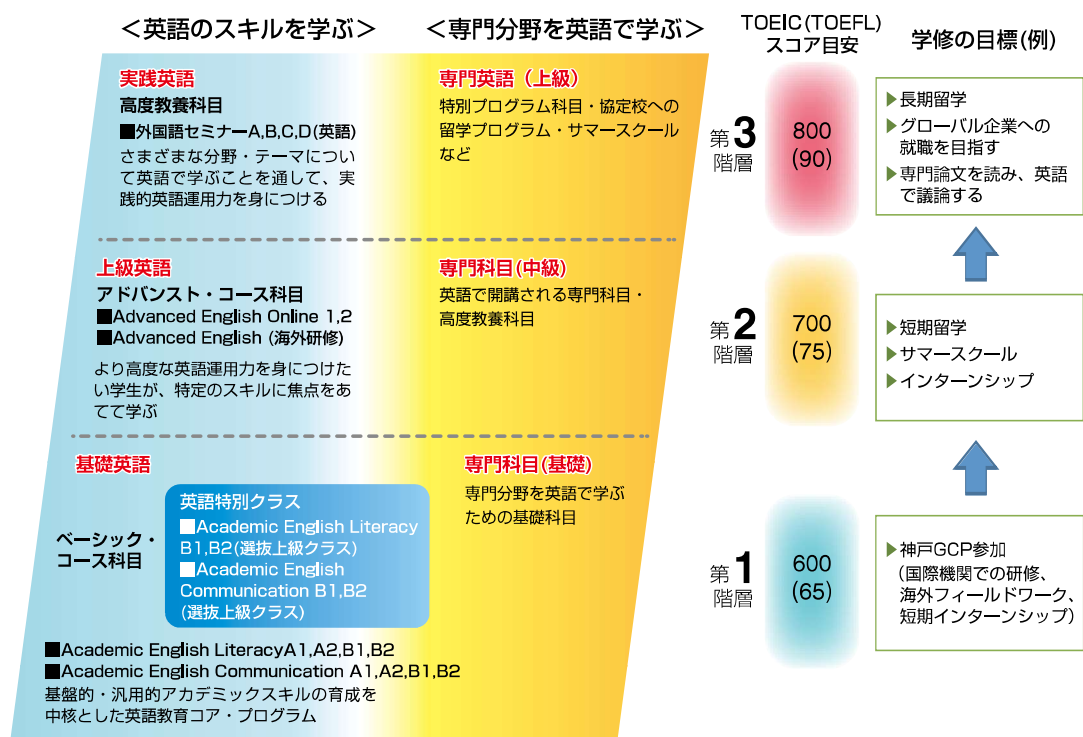


神戸大学の英語教育～アカデミック・イングリッシュを学ぶ～

大学での英語学習をデザインしよう!

神戸大学で学ぶアカデミック・イングリッシュ



英語教育の目標

神戸大学の英語教育の目標は、①英語を用いた国際的な学術研究の重要性に対する理解を深め、②「複眼的に思考する能力」および「多様性と地球的課題を理解する能力」を伸ばし、③聞く力・話す力を中心として、学術場面で要求される英語の諸技能の総合的な運用能力を向上させることにあります。

学士課程の英語教育の体系化

神戸大学における英語教育は、上の図の通り、3つの階層からなり、学系ごとあるいは学部ごとに体系化されています。

- 第1階層：国際教養教育院で開講される必修カリキュラムでは学術英語の基礎を学びます。
- 第2階層：アドバンスト・コース科目(オンライン講座・海外研修)や高度教養科目(外国語セミ

ナー)、各学部で開講される専門分野の基礎英語では、グローバルな視点で英語を学修する基礎を作ります。

- 第3階層：英語による専門科目では、将来の学術研究につながる英語、グローバル社会で使える実践英語を学びます。

大学での英語学習をデザインしよう!

上図には、各階層で習得すべき英語力の指標としてTOEIC/TOEFLスコアの目安を示しています。大学卒業までに計画的に英語運用能力を身につけるための参考にしてください。

また、学修の目標(例)を参考に、みなさん自身の将来のキャリアを意識した学士課程での英語学習計画を各階層ごとに立ててみましょう。

ベーシック・コース科目

アカデミック・イングリッシュの基礎を学ぶ！

■授業のテーマと目標

○全体

グローバル社会の主要な共通言語（リンガ・フランカ）となっている英語について、その運用能力を向上させるとともに、学術英語運用力も高めることを目標としています。ベーシック・コース科目のうち、Academic English Communication と Academic English Literacy では、学術的な英語または一般的な英語を学術的な観点から理解することを目指し、学術場面で必要になる英語の諸技能の総合的な運用能力を向上させることを目指します。

国際人間科学部では、e-learning を活用した Autonomous English が開講され、コンピュータを利用し、英語の基盤能力の拡充と、自律的学習態度の向上を目指します。

また、アドバンスト・コース科目では、オンラインの学修支援システムを活用し、自律的な学修姿勢を育むとともに英語の諸技能の運用能力の向上を図る Advanced English Online と、異文化への理解を深めるために、他者と英語を使って協働して実践する能力を伸ばす Advanced English（海外研修）が開講されます。

○ Academic English Literacy A1, A2, B1, B2

【開講時期：1年前・後期 全学部】

読む・書くに重点を置きながら4技能を統合した指導を行い、学術研究で要求される学術英語の基礎を総合的に養成します。

○ Academic English Communication A1, A2, B1, B2

【開講時期：1年前・後期 全学部】

聞く・話すに重点を置きながら4技能を統合した指導を行い、学術研究で要求される学術英語の基礎を総合的に養成します。

○ Autonomous English 1, 2

【対象：1年前期 国際人間科学部】

e-learning などを用いた語彙・文法・聴解・読解学習の実践を通し、全般的な英語運用能力の開発と、自らを律し、継続的かつ計画的に学習を進める自律的学習態度の涵養を目指します。

対面（第1回目と第8回目）と非対面（教室外でのコンピューターを利用した英語学習を組み合わせた授業です。第8回目はe-learningの内容理解に関するテストを行い、その成績に基づいて評価がなされます。

初回のオリエンテーションでe-learning教材の使用法の説明を行いますので、必ず出席してください。なお、e-learning用アカウントは生協で教科書購入の際と一緒に販売されるので、必ず購入しておいてください。



ACE (Accelerated Course in English) 科目

選抜上級クラスでアカデミック・イングリッシュを実践的に学ぶ！

■概要

全学部1年次後期に開講される英語の必修科目で、TOEIC L&R (-IP)・TOEFL-ITP 等で上位20%のスコアを持つ学生(250名)が学部別に選抜されこのクラスに配属されます。2021年1月下旬の週末に開催される ACE Student Conference (学術研究発表大会・ポスターセッション)に向けた準備講座となります。

- ① Academic English Literacy (選抜上級クラス) 1.0 単位
- ② Academic English Communication (選抜上級クラス) 1.0 単位
 - 全て英語で進行します
 - 原則として外国人教員が担当します
 - 共通教科書を使用します

■ Student Conference



ACE 生製作
website



■ 修了生のエッセイ

上瀧 優希さん (2017年工学部入学)

私は ACE コースの授業を通して実践的に英語を話す方法を学びました。

私は大学入学以前から漠然とですが「いつかは英語を話せるようになりたい」という思いがありました。そして入学後、その思いをかなえるために高校時代に使っていた単語帳や問題集に改めて取り組みました。しかしそれだけでは自分が英語を話せるようになるビジョンは見えませんでした。「やはり英語を話せるようになるためには英会話教室に行くしかないのだろうか…」と迷っていたところでこの ACE プログラムのことを知りました。その案内には外国人の先生方に英語で授業をしていただけるとあり「これはスピーキング力の向上に役立つかもしれない」と思い申し込みを決めました。

いざ授業を受けてみると最初は英語での説明に戸惑うこともありましたが、先生方の親切なご指導のもと、最後まで楽しく取り組むことができました。また一緒になって参加している他の学生とのやりとりも大きな刺激になりました。なかには既に海外へ行った経験があり、ある程度英語を話せるという学生もおり「自分も負けていられない」と競争心を燃やしつつそんな学生の上質なポイントを参考にしたりしていました。授業の中で繰り返し英語を話すうちに自分が上達していくのがとても嬉しく感じられました。

学修を振り返ると英語を話すことに興味があった自分にとってこのコースは非常に有意義なものでした。読み書きの訓練にくわえ、授業中に英語で自分の意見を話す機会が普段よりもずっと多かったので、自分の英語に対し自信が付き、スピーキングへの取り組み方も掴めた気がしました。初めて他の人と英語だけで意思の疎通ができた時の喜びは今でも鮮明に覚えています。英語の読み書きが大切なことは言うまでもありませんが、口頭でも英語を表現することができれば外国人の方との交流やビジネス等様々な状況でコミュニケーションの幅はより広がると私は考えています。ですから英語を積極的に話すこの授業での経験はきっと自分の将来の可能性を広げる手助けになるだろうと強く感じています。

アドバンスト・コース科目／高度教養科目／再履修科目

さらに高度な英語運用力を身につけたい！
必要だと感じたとき、学びたいと思った瞬間——それが絶好のチャンス！
上級学年で履修できる英語アドバンスト・コース科目／高度教養科目群！

英語アドバンスト科目（1年後期～4年次）

■概要

1年次後期以降は、英語アドバンスト・コース科目群が開設されます。さらに、英語のスキルを伸ばしたい人のために、テーマやレベルの異なるさまざまな授業が開講され、各自のニーズと関心に応じて自由に選択することができます。

■アドバンスト・コース科目一覧

・ Advanced English Online 1, 2

オンラインの学修支援システムの活用によって、自律的な学修姿勢を育むとともに、英語の諸技能の運用力の向上を図る。

Q1-2 安岡 正晴 担当

Q3-4 保田 幸子 担当

・ Advanced English（海外研修）

ワシントン大学夏季英語研修や国立台湾大学春季英語研修（本書第Ⅳ部海外短期外国語研修）では、現地での授業や活動にくわえて、事前・事後の学修によって、異文化理解を深めるとともに、英語の諸技能の運用能力の向上を図る。

Q1-2 夏季ワシントン大学研修参加者対象

Q3-4 春季国立台湾大学研修参加者対象

高度教養科目（3・4年次）

■概要

3・4年次には、さまざまな分野・テーマについて、さらに高度な教養を英語を通じて身につけるための「英語セミナー」が開講されています。

○高度教養科目一覧

・ Q1 / Q2 月3限 外国語セミナー(英語) A / B
GOLD, Jason 担当

・ Q3 / Q4 木3限 外国語セミナー(英語) C / D
青山 薫 担当

※すべて3・4年生向け、クォーター完結型

再履修について

授業で不合格となった科目は、原則として翌年度に同じ科目を登録の上、再履修してください(学部指定はありません)。

なお、以下の科目については、再履修用の科目を用意しています。

Q3 火5限・木5限 Autonomous English 1, 2(大和・保田)

Q4 火5限・木5限 Autonomous English 1, 2(大和・横川)

※ Q1-2 の不合格者対象。